

## 授業の様子

# 令和7年度 馬込小学校 研推だより 3年生号

令和7年 月 日( )

思考力・判断力・表現力を育てる学習指導の工夫

～対話を通して互いの考えを認め合い、

問題解決を図る児童の育成をめざして～



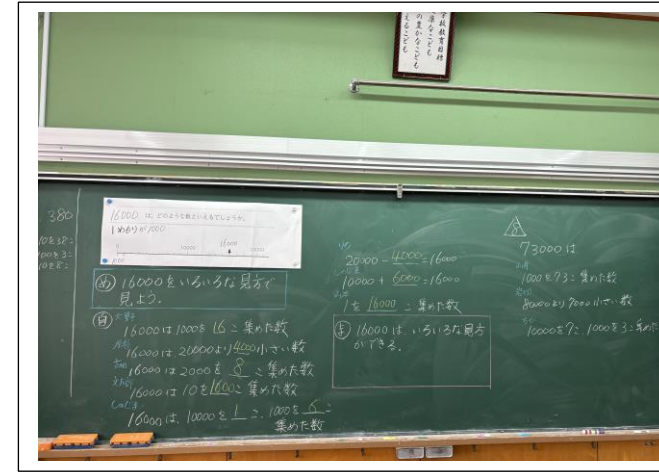
### 3-1

よかった点

自分の予想があっているかクラスの全員にインタビューすることで、各児童がたてた課題を児童同士の対話を通して解決することができた。支援が必要な児童も積極的に活動に取り組む姿が見られた。

改善点

インタビューの回数が、5～9回だったので、回数を増やすようにする必要があったと感じた。



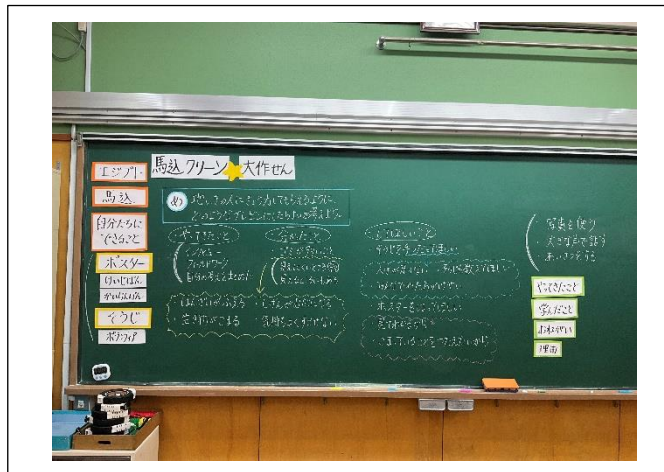
### 3-2

よかった点

自力解決で考えたことを交流タイムで全員が友達に発表した。全体発表では、図、式、言葉に対応させながら意見交流ができた。自分なりのまとめを書けた。

改善点

今回はAチームだったので、自分の考えをまとめ、意見交流ができたが、どのクラスでも自分の意見を考えられるよう手立ては必要。



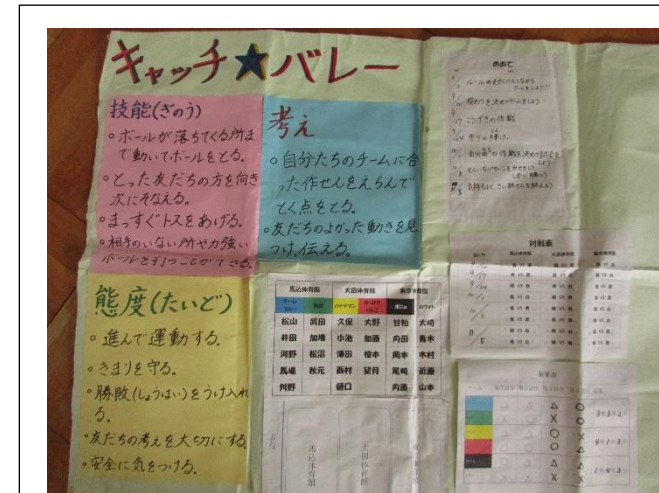
### 3-3

よかった点

地域の人に協力してもらうにはどうすればよいかを考え、今までの学習や調査で分かったことを整理しながら、プレゼン内容を決定できた。写真や言葉など、伝え方の工夫まで自分たちで考えることができた。

改善点

教師と児童の対話を中心になってしまったため、児童同士の対話も欲しい。



### 3-4

よかった点

単元全体を通して、前半は技能や態度面を中心に、後半は思考力・判断力・表現力を中心に学習を進めた。

思考力・判断力・表現力をつけるのではなく技能面、態度面もセットで力をつけることで、より深い思考力をつけられた。

どうやったら点が取れるのか、具体的な作戦を提示し、それらを選択することで自分たちのチームの得点パターンについて対話を通して確認し、主体的にプレーできた。

作戦タイムにチームのいい所を確認することで、誰もが意見を言いやすい雰囲気をつくり、思考力を発揮できる場面が増えた。

改善点

相手チームへの思いやりのない態度や相手チームの話を聞こうとしない態度をとる児童がいて、態度面で課題があった。



## 学年のまとめ

三学年は、思考力・判断力・表現力を育てるために2つのことを大切に指導を行ってきた。

- ① 自分の思いや願いを言葉にすること。
- ② 自信をもって発表できるよう意見交換の場を意図的に作る。

意見を発表した時、「いいね」の肯定的な言葉や拍手があることで、安心感が生まれた。失敗も衝突もあったが、相手の思いを受け取ることが認め合いにつながった。学習を通してよい雰囲気を作ることができた。

